

(3) 中国・吉林省



① 吉林省の概要

1. 面積：18.74 万km²（島根県の約 28 倍）
2. 人口：約 2,751 万人（2015 年 3 月現在、島根県の約 40 倍）
3. 省都：長春市 人口約 767 万人（2014 年末現在）
4. 民族：人口の約 9 割は漢族で、その他は朝鮮族、満州族、蒙古族、回族等
5. 省長：劉 國中 2017 年 1 月～
6. 地勢：吉林省は中国東北部に位置し、東部をロシア、南東を北朝鮮と国境を接し、南は遼寧省、北は黒龍江省、西は内モンゴル自治区と接する。
7. 気候：全体的に季節風の吹く温帯性気候に属するが冬期は寒さが厳しい。
年平均気温は 2～ 6℃。平均年間降水量は約 550 mm（島根県の 1/4）
8. 産業：農畜産業が盛んであり、主な農作物はトウモロコシ・大豆・甜菜・朝鮮人参などである。
特に朝鮮人参の生産高は中国の 8 割、世界の 7 割以上を占めている。近年、農産物加工業が急成長し新たな主要産業となっている。また、工業では自動車製造と石油化学工業が盛んで、自動車の年間生産台数(2014 年)は 250 万台に達している。

② 「友好交流に関する覚書」調印までの経緯 【調印日：1994(H6)年 6 月 13 日】

年 度	時 期	内 容
1992(H4)	11 月	「環日本海交流国際セミナー」(松江市)に吉林省調査研究室から研究者が参加。
1993(H5)	7 月～8 月	小村商工労働部長以下島根県中国経済交流団 20 名を吉林省に派遣。
	9 月	吉林省図們江開発交流団 74 名が境港から島根、鳥取両県を訪問。
	11 月	椎川総務部長が吉林省を訪問。
	3 月	梁吉昌 吉林省外事弁公室主任が島根県を訪問。
1994(H6)	6 月	澄田信義知事以下 15 名が吉林省を訪問し、友好交流に関する覚書に調印。

③ 主な交流事業

ア. 訪問団等の派遣・受入（過去 10 年）

(ア) 派 遣

年 度	時 期	人 数	概 要
2007(H19)	9 月	3	第 3 回中国吉林・北東アジア投資貿易博覧会
2009(H21)	7 月	2	中日韓国際文化美食節
	8 月	13	15 周年記念青少年卓球大会
	8 月～9 月	8	{ 15 周年記念友好訪問団（団長：松尾秀孝副知事） 第 5 回中国吉林・北東アジア投資貿易博覧会
2010(H22)	8 月	17	青少年文化交流事業
	9 月	5	第 6 回中国吉林・北東アジア投資貿易博覧会
2011(H23)	9 月	4	第 7 回中国吉林・北東アジア投資貿易博覧会
2012(H24)	9 月	5	第 8 回中国・北東アジア博覧会
2013(H25)	9 月	4	第 9 回中国・北東アジア博覧会
2014(H26)	5 月	3	20 周年記念事業に係る事務協議
	8 月	7	「日中韓青少年交流in吉林」

年 度	時 期	人 数	概 要
2014 (H26)	10 月	4	20 周年記念友好訪問団 (団長：神在英寛環境生活部次長)
	12 月	7	和太鼓「今福座」派遣公演 (北東アジア国際文化パレット)
2015 (H27)	8 月～9 月	4	第 10 回中国・北東アジア博覧会 第 1 回中日韓地方政府協力会議及びビジネスマッチング
2016 (H28)	3 月	4	事務協議団

(イ) 受 入

年 度	時 期	人 数	概 要
2007 (H19)	7 月	2	事務協議団
	8 月	6	北東アジア交流の翼inしまね
2008 (H20)	4 月	6	人民代表大会代表団 (団長：唐憲強副主任)
	8 月	5	北東アジア交流の翼inしまね
	1 月	4	事務協議団
2009 (H21)	8 月	4	北東アジア交流の翼inしまね
	10 月	5	15 周年記念事業代表団 (団長：蘇衡副主任)
	11 月	20	歌舞団・民楽団 (北東アジア国際文化パレット)
2010 (H22)	5 月	3	代表団受入 (団長：蔡長清副主任)
	8 月	3	北東アジア交流の翼inしまね
	12 月	3	代表団受入 (団長：蔡長清副主任)
		17	長春師範学院芸術団 (北東アジア国際文化パレット)
2011 (H23)	8 月	3	北東アジア交流の翼inしまね
	2 月	3	代表団受入 (団長：張樹友副主任)
2012 (H24)	8 月	3	北東アジア交流の翼inしまね
2013 (H25)	8 月	3	北東アジア交流の翼inしまね
	10 月	6	代表団受入 (団長：陳香林副主任)
2014 (H26)	8 月	1	薛雲アジア処長来県 (20 周年記念事業)
	8 月	3	北東アジア交流の翼inしまね
	3 月	3	事務協議団受入 (団長：団穎棟副巡視員)
2015 (H27)	8 月	3	北東アジア交流の翼inしまね
2016 (H28)	4 月	6	人民代表大会代表団 (団長：李龍熙)
	8 月	4	北東アジア交流の翼 in しまね

イ. 学術・大学間交流

(ア) 島根県立国際短期大学と吉林大学東北亜研究院との交流

- ・ 1996 (H8) 年から 1999 (H11) 年まで吉林大学東北亜研究院から客員研究員を招聘。
- ・ 1997 (H9) 年、国際短期大学と吉林大学東北亜研究院が交流協定を締結。

(イ) 職員派遣

国際課 (県立大学整備室兼務) 別枝主査を吉林大学東北亜研究院に派遣。〔派遣期間：1997 (H9) 年 10 月～1999 (H11) 年 9 月〕 1998 (H10) 年 4 月同研究院客員教授就任。日中関係等に関する研究活動の他、吉林大学と島根県立大学の交流協定準備等に携わる。

(ウ) 島根県立大学の国際交流

2000 (H12) 年 4 月、島根県と吉林省との留学生受入派遣に関する協定に基づき、吉林省から 2 名

の留学生を受入れる。

- 2000(H12)年10月、県立大学と吉林大学が交流協定を締結。
- 2001(H13)年4月、留学生2名受入。
- 2002(H14)年4月、留学生1名受入。
- 2003(H15)年4月～2013(H25)年4月、各年度それぞれ留学生2名を受入。
- 2013(H25)年9月、県立大学北東アジア地域研究センター（NEARセンター）と東北師範大学・東亜文明研究中心が学術交流協定を締結。
- 2015(H27)年3月～2016年(H28)年3月、語学留学生として県立大学生を吉林大学に各年度それぞれ1名派遣。

(エ) 島根大学の国際交流

- 1999(H11)年2月に島根大学と吉林大学とが交流協定に調印。